



# かわ

2022.1.1

Vol.252 Contents



会長年頭あいさつ…………… P1

河川愛護コンクール表彰 …… P2~4

わがまちのかわ◎第50回**福智町**… P5~P6

第18回ふくおか水もり自慢! …… P7~P8

ふくおかの身近な川とさかなを知ろう!  
No.7 人間によるハゼ類の利用について  
…………… P9~P10

河川協会からのお知らせ







## 年頭のご挨拶

# 新年あけまして おめでとうございます



福岡県河川協会

会長 え がしら 江頭 しょう いち 祥一

福岡県議会県土整備委員会委員長：嘉麻市選出  
(薬剤師、ケアマネージャー、防災士)

令和4年の新しい年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的大流行の中、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。選手の戦う姿、諦めない姿にコロナ禍を乗り越える勇気と明日への希望を見いだせた気がします。また、地球科学者(気候学・気象学)の眞鍋淑郎さんが、ノーベル物理学賞を受賞されました。授賞理由は、地球の気候を物理式を使ってコンピュータ上に再現し、地球温暖化の予測を可能にする道を拓いたことだそうです。

近年、極端な豪雨や熱波など地球温暖化の影響とされる異変が顕著化し、世界各地で甚大な被害が発生しており、正に防災、減災の観点からも気候予測の重要性を痛感しているところです。

一方で、日本においても豪雨による水害・土砂災害が多発し、自然の猛威を目の当たりにすることとなります。

特に、令和3年7月1日から3日にかけて東海地方、関東地方南部を中心に記録的な大雨が降り、静岡県熱海市では土石流が発生し、多くの尊い命が奪われる大災害となりました。

また、8月11日からの大雨では、福岡県において気象庁から最大級の警戒を呼びかける「大雨特別警報」が5年連続で発表され、筑後地域を中心に道路・河川の被害や土砂災害が発生し、また、浸水により多くの家屋が被災しました。

現在、関係機関において災害復旧工事等が進められておりますが、いつ起きるかわからない水害等から命を守るためには、日頃から必要な知識を習得し、適切な避難行動をとることが求められています。

当協会といたしましても、災害復旧の迅速な実施等のため、災害復旧実務講習会や河川事業現地研修会を開催するなど市町村等の支援を行うとともに、機関誌「かわ」やホームページを通じて、河川に関する情報の提供に努めております。

今後とも、総合的な治水対策や豊かな河川環境の整備に積極的に関わって参りたいと考えております。引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



令和3年度

表彰式

# 河川愛護絵画コンクール



河川愛護事業  
イメージキャラクター  
よみガエルくん

令和3年度福岡県河川愛護絵画コンクール表彰式が、「サンライズ杷木(朝倉市)」で行われました。

特等の方3名、一等の方4名が出席され、受賞者には表彰状と表彰盾が、福岡県県土整備部河川整備課の喜多島課長から授与されました。

- 日時 令和3年11月21日(日)14:30~
- 場所 サンライズ杷木(朝倉市杷木久喜宮1685)

第18回「ふくおか水もり自慢!in杷木」



低学年特等 豊前市立八屋小学校  
2年 青山 千紗さん



中学年特等 篠栗町立篠栗小学校萩尾分校  
3年 幸松 珠美さん



高学年特等 福津市立津屋崎小学校  
5年 伊東 希姫さん



1等 志免町立志免東小学校  
1年 近見 莉帆さん



1等 福津市立津屋崎小学校  
3年 諫元 妃莉さん



1等 糸島市立東風小学校  
4年 石橋 璃子さん



1等 みやこ町立黒田小学校  
5年 林田 夏希さん



特等受賞者



1等受賞者

受賞者の皆さん、おめでとうございます!!

過去の受賞作品はこちら  
URL:<http://www.fukuoka-pref-kasen.jp/kasenkyokai/concours/>





特等

低学年



石の上で静かに羽を休める水鳥を発見した感動が見事に表現された作品です。

水鳥のベストショットを収めるために、音をたてないように近づいていくときの緊張感やワクワクする気持ちが、スマートフォンを構える後ろ姿に表現されています。この場所を通るたびに、新たな川の風景との出会いに心を弾ませる作者の姿が想像されます。

豊前市立八屋小学校 2年 青山 千紗さん

暑い夏の日、木々の茂る川辺で遊んだときの楽しさや、ふれる水の心地よい冷たさが伝わってくる作品です。

下から仰ぎ見る構図で画面中央に描かれた人物やその表情の表現に加え、木々の葉や水面の大胆なタッチが作品に躍動感を与えています。また、澄んだ水や水しぶきの表現など、水彩絵の具の特性を生かした彩色の工夫が随所に散りばめられた力作です。

篠栗町立篠栗小学校萩尾分校 3年 幸松 珠美さん

特等

中学年



作者の視点から切り取られた構図によって、流れの緩やかな水辺に過ごす小さな魚たちとの静かな触れ合いの様子が描かれています。

画面の大半を占める川底の石も様々な色調で塗られており、川の流れや日の差し方で変化する光を見事に表現しています。薄く溶かした白色で画面を覆う水面の表現も効果的で、構図・技法ともに大変優れた高学年ならではの秀作です。

福津市立津屋崎小学校 5年 伊東 希姫さん

特等

高学年





# 1等



志免町立志免東小学校 1年  
近見 莉帆 さん



みやま市立桜舞館小学校 2年  
菊池 能敬 さん



福岡市立津屋崎小学校 3年  
諫元 妃莉 さん



糸島市立東風小学校 4年  
石橋 璃子 さん



みやこ町立黒田小学校 5年  
林田 夏希 さん



福岡市立箱崎小学校 6年  
美和 真理 さん

## 2等

1年	みやま市立 桜舞館小学校	江中 悠真
	苅田町立 馬場小学校	青木 優奈
2年	八女市立 黒木小学校	篠原 妃愛乃
	宗像市立 自由ヶ丘小学校	加藤 蒼士郎
3年	篠栗町立 篠栗小学校秋尾分校	磯道 樹里
	行橋市立 延永小学校	杉延 優志
4年	久留米市立 山川小学校	権藤 史桜
	苅田町立 馬場小学校	横山 楓
5年	志免町立 志免西小学校	古賀 凛
	久留米市立 宮ノ陣小学校	宮原 改
6年	苅田町立 与原小学校	岩野 那南
	苅田町立 与原小学校	中村 明依

## 3等

1年	福岡市立 箱崎小学校	松本 琉心
	志免町立 志免東小学校	増田 悠里
	糸島市立 東風小学校	池田 寧咲
2年	上毛町立 南吉富小学校	保元 杏理
	行橋市立 今川小学校	高野 柊真
	飯塚市立 狭田小学校	高橋 侑馬
3年	福岡市立 美和台小学校	今村 健聖
	福岡市立 福重小学校	豊泉 咲羽
	北九州市立 松ヶ江南小学校	永田 桜介
4年	古賀市立 舞の里小学校	林 満志郎
	志免町立 志免西小学校	嶋田 杏珠
	苅田町立 馬場小学校	首藤 清太
5年	福岡市立 福重小学校	松尾 百華
	みやこ町立 黒田小学校	寺山 侅
6年	みやま市立 大江小学校	河口 晶弓子
	北九州市立 木屋瀬小学校	中村 日芽

6年 飯塚市立 椋本小学校 三宅 紗希

## 佳作

1年	久留米市立 山川小学校	大石 結心
	那珂川市立 安德小学校	岩浦 岬
	八女市立 三河小学校	松崎 吏玖
	行橋市立 行橋北小学校	石松 愛梨
	福岡市立 津屋崎小学校	堤 陽葵
2年	古賀市立 舞の里小学校	林 悠一郎
	北九州市立 寿山小学校	伊藤 知世
	朝倉市立 金川小学校	合澤 明由加
	志免町立 志免南小学校	石井 葵子
	福岡市立 福重小学校	河上 彩羽
	柳川市立 城内小学校	今崎 理翔
	飯塚市立 椋本小学校	神崎 結希
	上毛町立 唐原小学校	高倉 ちひろ
	みやま市立 桜舞館小学校	深野 有朝
3年	福岡市立 箱崎小学校	山口 倫平
	朝倉市立 金川小学校	石部 彩葉
	糸島市立 引津小学校	山本 百々華
	志免町立 志免西小学校	高木 こう大
	八女市立 黒木小学校	大石 愛来
	豊前市立 八屋小学校	則行 航太郎
	行橋市立 今川小学校	上田 和凜
	久留米市立 大城小学校	高木 泉美
	福岡市立 箱崎小学校	津吉 茜希
	行橋市立 仲津小学校	石川 蒼真
4年	福岡市立 津屋崎小学校	石井 海檜
	宗像市立 玄海小学校	山崎 結晴
	柳川市立 矢ヶ部小学校	長野 美織
	久留米市立 山川小学校	丸林 結愛
	八女市立 立花小学校	月足 妃奈乃

3年	築上町立 八津田小学校	井上 祐那
	福岡市立 福重小学校	富吉 乃愛
	苅田町立 与原小学校	志岐 真桜里
	八女市立 八幡小学校	宇野 唯一
	糸島市立 東風小学校	工藤 夢大
4年	柳川市立 豊原小学校	平田 紗奈子
	福岡市立 福重小学校	三苫 真衣
	飯塚市立 庄内小学校	藤木 悠亮
	みやこ町立 黒田小学校	山口 心詩
	福岡市立 福重小学校	須古井 麗奈
	行橋市立 延永小学校	岡本 花音
	行橋市立 行橋北小学校	吉原 悠華
	苅田町立 馬場小学校	宮崎 寧
5年	糸島市立 引津小学校	扇 一真
	飯塚市立 狭田小学校	外山 結花
	柳川市立 矢ヶ部小学校	長野 美琴
	小竹町立 小竹北小学校	藤木 太志
	志免町立 志免西小学校	屋本 果成美
	宗像市立 日の里西小学校	田中 仁
	豊前市立 角田小学校	横島 美月
	柳川市立 二ツ河小学校	友添 愛理
	古賀市立 千鳥小学校	後藤 慶泰
	福岡市立 津屋崎小学校	秦 彩乃
6年	飯塚市立 伊岐須小学校	橋本 夏季
	みやま市立 瀬高小学校	三池 樹々
	飯塚市立 庄内小学校	山本 悠稀
	飯塚市立 飯塚小学校	堺 蒼葉
	宗像市立 日の里西小学校	菅 結夏
	小竹町立 小竹北小学校	藤木 心花
	大牟田市立 上内小学校	野口 百合花
	久留米市立 宮ノ陣小学校	緒方 海斗

令和4年度も河川愛護絵画コンクールを行う予定です。学校を通じて募集をおこないますので、皆様ぜひご参加ください。

スケジュール(予定)

案内 / 令和4年5月下旬頃、応募締切 / 令和4年9月初め、入賞者決定 / 令和4年10月頃、表彰式(特等、1等のみ) / 令和4年12月頃



# わがまちの かわ

## 第50回

# 「福智町」



福岡県



中元寺川と平成筑豊鉄道

### ■ 福智町の概要

平成18年3月、赤池町・金田町・方城町がひとつになり、3町の共通のシンボルである標高901メートルの秀麗な福智山への愛着から、新しい町「福智町」が誕生しました。福智町は福岡県東北部に位置し、北九州市・直方市・香春町・田川市・糸田町・飯塚市と隣接しています。人口21,915人(令和3年10月末現在)総面積は42.04㎢で、福岡県の0.8%を占めています。福岡・北九州市の両政令指定都市の中心からそれぞれ約45km、約35kmの距離にあります。

周辺を丘陵地・山地に囲まれた盆地で、緑豊かな自然環境に恵まれています。

福智町中央部で彦山川と中元寺川が合流し貫流しており、直方市で一級河川遠賀川へと合流しています。

また、岩屋川流域では5月下旬から6月中旬にホテルが現れる清流であり、訪れる人達の心を癒やすスポットとなっています。

福智町は、国指定伝統的工芸品「上野焼」窯元が点在する陶芸の里としても知られ、良質な温泉「日王の湯」「ふじ湯の里」を楽しめるほか、赤池梨・とよみつひめ

(いちじく)・あまおう苺など多くの特産品もあります。

また、「かもめの水兵さん」「うれしいひなまつり」など数多くの童謡を作曲した河村光陽氏の生誕地でもあります。町内には樹齢520年以上の天然記念物「迎接の藤」(県指定文化財)や樹齢600年の「虎尾桜」(町指定文化財)があり、開花シーズンになると大勢の花見客でにぎわいます。

豊かな自然と文化に彩られながら、福智町は観光・教育をはじめとする人の活力を生かしたまちづくりを展開しています。



合流地点



## 虎尾桜(とらおざくら)



福智山中腹で静かに春を知らせる一本桜。福岡県内最大最古のエドヒガンで、樹齢600年を超える美しさと生命力は圧巻。人々の懸命な尽力で蘇り、今では待ちわびた春を謳歌するように、毎年濃いピンクの花を咲かせています。

## 上野焼(あがのやき)



400年以上の歴史を誇る上野焼。上野の郷には20軒ほどの窯元が点在しています。多彩な釉薬を用いた発色の妙味や窯と作者ごとの個性を生かした表現が特徴で、それぞれの窯元が陶技を磨きながら、生活に彩を添える器を生み出しています。また、春と秋に行う陶器祭りでは、多くの上野焼ファンが訪れます。

## 温泉



美人の湯として知られる「ふじ湯の里」や日王山を背景に宿泊施設やスポーツ施設と隣接している好立地の「日王の湯」があります。ふじ湯の里は、源泉かけ流しでお肌がしっとり。日王の湯は、館内でゆったりくつろげるのが人気の秘訣です。両施設は、お食事もおすすすめです。

## 図書館・歴史資料館「ふくちのち」



「ふくちの知と地が交わる場所」をコンセプトに誕生した「ふくちのち」。新たな知識や情報を得る“知”の拠点機能と、培われてきた風土や歴史に触れる“地”の拠点機能が一つになった空間です。他にも、最先端工作機器を体験できる「ものづくりラボ」や地元食材にこだわるベーカリーカフェ「としょパン」などがあり、図書館の枠を超えた過ごし方ができます。

## ふくち☆リッチジェラート



福智産の素材をせいたくに使用した濃厚でリッチな口どけが自慢のジェラート。福智ブランドファクトリーが、町内の工房で、一つひとつ真心を込めて手づくりしたジェラートです。町内の飲食店やふるさと納税返礼品などで食べることができます。

## 城山横穴群(じょうやまよこあなぐん)



城山横穴群は、西金田地区の標高21m~39mの独立丘陵上に位置する横穴群です。222の横穴墓と12の墳丘が確認されており、田川地域では最古。全国屈指の規模と密集度、当時の葬送儀礼を物語る貴重な出土品が評価され、田川市郡では初となる「国史跡」に指定されています。



# ふくおか水もり自慢!

## 第18回 ふくおか水もり自慢! in 杷木を開催しました!

令和3年11月21日(日)に朝倉市杷木にある「サンライズ杷木」において、「第18回ふくおか水もり自慢! in 杷木」を開催しました。

「ふくおか水もり自慢!」は、福岡県内の「水」・「もり(森)」(山林、川、ため池、水田、水路、海、干潟など)に関わる活動をしている団体(学校、市民団体、NPO、企業、国、地方自治体)が一堂に会し、異分野交流や行政と市民とのパートナーシップを促進するとともに、他の団体の活動内容を学び、今後の活動の糧とするためのイベントです。福岡、筑後、北九州、筑豊の4ブロックを持ち回りで毎年1回開催しています。

今年の「水もり自慢!」はコロナ禍の中、皆様に安心してご参加いただくため、会場では感染防止対策を実施し、さらにWEB参加も併用しました。今回はH29年7月豪雨から5年目を迎える朝倉市杷木での開催となり、約150名の方々に参加して頂きました。

午前中の基調講演では、朝倉市の杷木地区を中心に活動をしている方々をお招きして、被災から5年目を迎える朝倉市杷木の「いま」についてご講演をして頂きました。

その後のパネルディスカッションでは、県内の被災地で復興支援に携わる4団体と学識者、河川管理者が防災をテーマに議論を交わしました。

午後からの活動発表では29団体の発表があり、市民団体や行政、大学などが、寸劇やパワーポイント、パネル等を用いた活動発表を行い、「水もり」に関わる様々な団体同士が交流を深めることができました。今回はコロナによる長い自粛期間が続いたこともあり、対面して交流することの大切さを実感することができました。

来年度は北九州ブロックで開催する予定です。詳細については、来年度に福岡県県土整備部河川整備課HP等でお知らせします。多くの方々のご参加をお待ちしております!



みんなの参加  
待ってるね!

福岡県河川愛護事業イメージキャラクター  
よみガエルくん

### 【第18回ふくおか水もり自慢! in 杷木 当日のプログラム】

- 9:30 受付・開場
- 10:00 開会式
- 10:06 基調講演:「スcoop!!杷木のいま」
- 10:40 パネルディスカッション:「近年の豪雨災害について」
- 11:40 昼休憩
- 12:40 活動報告セッション(29団体)・絵画コンクール表彰
- 16:40 クイズ大会
- 17:00 閉会式





## 【活動報告】

各団体は、それぞれの活動を持ち時間3分で披露します。今回は29団体の発表がありました。絵やパネル、スライド、劇などで各団体の活動を報告し交流を深めました。

### 【発表団体（敬称略、順不同）】（計29団体）

#### ・セッション1(9団体)

一般社団法人筑後川プロジェクト協会、豊の国海幸山幸ネット、NPO法人アザメの会 相知小学校5年生、笹尾川水辺の楽校運営協議会、水と緑の楽校、はかたわん海援隊、龍王・山・里・川の会、福岡県県土整備部河川管理課・河川整備課、ふくおかの川と水の会

#### ・セッション2(6団体)

NPO法人遠賀川流域住民の会、福岡県立伝習館高等学校自然科学部、筑後川まるごと博物館運営委員会、福岡県立嘉穂総合高校大隈城山校、NPO法人直方川づくりの会 めだかの学校、田川ふるさと川づくり交流会

#### ・セッション3(8団体)

ぐりんぐりん古賀(古賀市環境市民会議)、里山保全の会東峰フラワーズ、くるめ災害支援ネット ハッシュ#、九州大学大学院 工学研究院 流域システム工学研究室、福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 森山研究室、古賀河川図書館、福岡県朝倉県土整備事務所 河川砂防課 河川係、南風校区多久川の自然環境を守る会

#### ・セッション4(6団体)

ASCJ(Aloha Style Clean Japan)、九州産業大学 株式会社立花建設、一般社団法人ふくおかFUN、土居自然学校、福岡県朝倉県土整備事務所 災害河川第2課、社会福祉法人暁心会三潯保育園

## 【当日の様子】



基調講演



パネルディスカッション



演劇形式の発表



WEB参加者の発表



絵画コンクール表彰



クイズ大会



# ふくおかの身近な川と さかなを知らろう!

No.7

いぬい  
乾  
りゅう てい  
隆 帝

## 人間によるハゼ類の利用について

**乾** です。前号では、おもにハゼ類の産卵生態について書きましたが、今回は、ハゼ類の利用方法について書いていこうと思います。これまで述べてきたように、ハゼ類には非常にたくさんの種がいるため、その大部分は基本的には未利用魚種であると言えるのですが、人々の生活と身近で、かつ生物量の多い種は、色々な場所・場面で利用されています。

**食** 用のハゼとして最も有名な種は、おそらくマハゼ(写真1)だと思います。マハゼは、主に汽水域から内湾浅海に生息しているハゼですが、「江戸前」のマハゼの天ぷらは、言わずと知れた有名料理だと思います(江戸前ハゼ復活プロジェクト事務局HP:<https://mahaze.suisan-shinkou.or.jp/>)。他にも、からあげや甘露煮として食べられることが多いです。そして焼いたハゼを乾燥させた焼きハゼ干しも各地で利用されており、特に仙台雑煮には欠かせない素材であると言われています(農林水産省HP:[https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k\\_ryouri/search\\_menu/menu/sendai\\_zouni\\_miyagi.html](https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/sendai_zouni_miyagi.html))。

**又** マチチブ(写真2)は淡水と汽水・海水の間を回遊する回遊魚ですが、この魚もよく食べられています。特に高知では、川に遡上する幼魚が「ゴリ」として重宝され、から揚げや佃煮として利用されています(一般社団法人 幡多広域観光協議会HP:<https://food.hata-kochi.jp/>)。

**力** ワヨシノボリは河川に生息する回遊しないハゼですが、この魚も各地で「ゴリ」として利用

されています。少し珍しい利用のされ方としては、徳島県の一部では、この魚を「ジンゾク」と呼び、たらいうどんの出汁として欠かせない素材になっています(神山町HP:<https://www.town.kamiyama.lg.jp/office/soumu/post-19.html>)。

**ウ** ロハゼ(写真3)は、主に汽水域から内湾浅海に生息して比較的大型になるハゼです。水中に投棄されているコンクリートブロックやバケツに隠れているのを頻繁に見かける魚なのですが、そのような性質を利用して、瀬戸内海では「ハゼつぼ漁」という独特の漁法が存在しています(千田・星野, 1970)。

**ニ** ロウオ(写真4)は、春に産卵のために河川に遡上してくる回遊魚です。もしかしたら、福岡県の日本海側では最も珍重されているハゼかもしれません。特に室見川では、築(やな)と呼ばれる漁具で漁獲されており(早良区HP:<https://www.city.fukuoka.lg.jp/sawaraku/sawaraku-tamatebako/kankou/sirouo.html>)、おどり食いや天ぷら、卵とじ等で食べられています。シロウオは生息域の広いハゼですので、福岡だけでなく、東北から九州まで、さまざまな場所で季節の風物詩となっています(南三陸町HP:[https://www.m-kankou.jp/minamisanriku\\_story/ice\\_goby/](https://www.m-kankou.jp/minamisanriku_story/ice_goby/)、湯浅観光協会HP:<https://www.yuasa-kankokyokai.com/spot/2288/>、穴水町HP:<https://www.town.anamizu.lg.jp/kankou/harunojinnisazamatsuri.html>、福井県「若狭湾観光連盟」公式サイト:<https://wakasabay.jp/articles/-/296>、いよ観ネットHP:<https://www.iyokannet.jp/event/5328>など)。



また、食料資源としてだけでなく、釣り餌として利用されることが多い魚でもあります。

**福** 岡県でも有明海側では、ワラスボ、ムツゴロウ、ハゼクチの3種が最も馴染みのあるハゼではないでしょうか。3種ともに有明海の汽水域に生息しているハゼです。ワラスボは、スポカキと呼ばれるナギナタのような道具での採集が有名ですが、あんこう網等の網漁での漁獲が主になっているようです。干物にして食べるのが主流のようですが、刺身もおいしいそうです。私は食べたことないので興味があります(佐賀県有明海漁業協同組合HP:[http://www.jf-sariake.or.jp/page/maeumimon\\_warasubo.html](http://www.jf-sariake.or.jp/page/maeumimon_warasubo.html))。ムツゴロウは、有明海のシンボリックな存在の魚ですが、実は八代海にも比較的多くの数が生息しています。ムツカケと呼ばれる漁法で採集され、蒲焼などで食べられています(佐賀県有明海漁業協同組合HP:[http://www.jf-sariake.or.jp/page/maeumimon\\_mutsugorou.html](http://www.jf-sariake.or.jp/page/maeumimon_mutsugorou.html))。ハゼクチは、長さとしては日本最長のハゼで、主に煮物として食べられています(佐賀県有明海漁業協同組合HP:[http://www.jf-sariake.or.jp/page/maeumimon\\_hazekuchi.html](http://www.jf-sariake.or.jp/page/maeumimon_hazekuchi.html))。

**こ** れまでは、食料資源として利用されているハゼ類の話でしたが、少し変わった利用のされ方をしてきたハゼについて少し紹介しておきたいと思います。ツムギハゼ(写真5)は、琉球列島の汽水域から浅海域に生息する魚で、比較的色々な場所で見かけることができますが、実はテトロドトキシン(いわゆるフグ毒)を持っています。なので食用にすることは出来ないのですが、この魚を苗代のネズミ駆除に使っていたという言い伝えが残されています(橋本, 1977)。

**他** にもハゼ類は、種も多く、また様々な環境に生息しているため、まだ私が知らない利用のされ方もたくさんあると思います。次号からはハゼ類の分布についてのお話をしていきたいです。

引用文献:千田哲資, 星野 暹:はぜつば漁業からみたウロハゼの生態, 魚類学雑誌 17巻, 1970  
橋本芳郎:魚貝類の毒, 学会出版センター, 1977



写真1



写真2



写真3



写真4

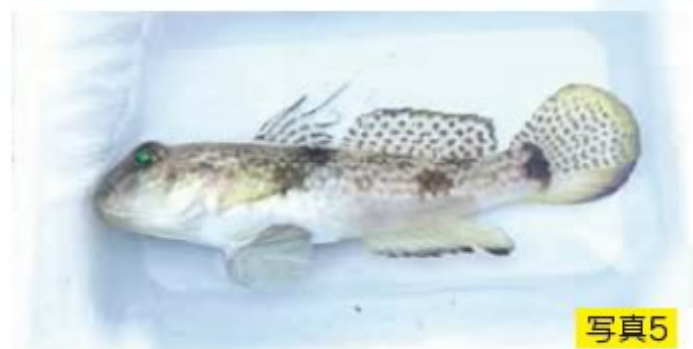


写真5

いぬい りゅうてい  
乾 隆帝 - RYUUTEI INUI -

- 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 准教授
- 応用生態工学会編集委員
- 土木学会水工学論文編集委員
- 環境省レッドリスト検討委員

主な著書／

- レッドデータブック2014 4 汽水・淡水魚類—日本の絶滅のおそれのある野生生物—(2015)
- 魚類 福岡県の希少野生生物—福岡県レッドデータブック2014(2014)など



# 河川協会からのお知らせ



【今年度の要望活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、江頭会長、河川管理課長、事務局で実施しました。】

## 【福岡県河川協会の要望活動】

福岡県河川協会は、通常総会において決議された災害復旧及び防災事業等の促進について、令和3年11月4日(木)国土交通省へ要望活動を行いました。

福岡県では、「平成29年7月九州北部豪雨」、「平成30年7月豪雨」、「平成元年大雨」「令和2年7月豪雨」からの復旧復興に取り組んでいる中、令和3年8月の記録的な大雨により、5年連続で甚大な被害が発生しました。

このため、災害からの早期復旧及び災害防止対策の推進、安定的な予算確保等について要望いたしました。

## 【令和3年度 災害復旧促進全国大会】

令和3年11月11日(木) 災害復旧促進全国大会が開催され、福岡県からは大牟田市が参加されました。

国土交通省水管理・国土保全局防災課長から「災害復旧に関する最近の話題」について説明があり、また、令和3年度災害復旧及び災害防止事業功労者表彰が行われました。

その後、「災害復旧促進に関する決議」が行われ、地元選出国會議員の方々に要望活動を行いました。



## 【令和3年度 治水事業促進全国大会】

令和3年11月12日(金) 治水事業促進全国大会が開催され、福岡県からは30市町村が参加されました。

また、山形県大石田町長から「令和2年7月豪雨を振り返って」と題し、被害状況・対策等について意見発表が行われました。

その後、「治水関係事業の促進について」決議が行われ、地元選出国會議員の方々に要望活動を行いました。



編集  
後記

新型コロナウイルスの新規感染者が減少し、少しずつ行動制限が緩和されてきました。  
ようやく観光地や街にも人出が戻ってきているようです。  
今年は「人類がコロナウイルスに打ち勝った」記念すべき年になることを願っています。

(友松・北川)

### ◆ STAFF

発行・編集 福岡県河川協会(福岡県県土整備部河川管理課内)  
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7  
TEL:092-633-2826(直通)  
FAX:092-643-3669  
企画 アロー印刷株式会社

福岡県河川協会ホームページ

<http://www.fukuoka-pref-kasen.jp/kasenkyokai/>

